

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第2区分
 【発行日】令和6年9月3日(2024.9.3)

【国際公開番号】WO2023/120478
 【出願番号】特願2023-569434(P2023-569434)

【国際特許分類】
G 0 2 B 6 / 4 4 (2 0 0 6 . 0 1)

【F I】

G 0 2 B 6 / 4 4 3 6 6
 G 0 2 B 6 / 4 4 3 7 6
 G 0 2 B 6 / 4 4 3 9 1

10

【手続補正書】

【提出日】令和6年6月12日(2024.6.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の光ファイバ心線と、
 前記複数の光ファイバ心線を覆うケーブル外被と、
 前記ケーブル外被に埋め込まれた複数のテンション部材群と、
 を備えた光ファイバケーブルであって、
 前記複数のテンション部材群の各々は、少なくとも一つのテンション部材を有し、
 前記光ファイバケーブルの長手方向に垂直な断面において、前記ケーブル外被の真円率は、85%以上である、光ファイバケーブル。

【請求項2】

30

前記複数のテンション部材群は、前記光ファイバケーブルの周方向に沿って等間隔に配置されている、請求項1に記載の光ファイバケーブル。

【請求項3】

前記複数のテンション部材群の数は、6個以上である、
 請求項2に記載の光ファイバケーブル。

【請求項4】

前記光ファイバケーブルは、スロットレスケーブルである、
 請求項1に記載の光ファイバケーブル。

【請求項5】

請求項1から請求項4のうちいずれか一項に記載の光ファイバケーブルの製造方法であって、
 押出機によって複数の光ファイバ心線を覆うようにケーブル外被を形成する工程と、
 前記形成されたケーブル外被を冷却する工程と、
 を含み、
 前記冷却する工程において、真空サイジングが適用される、
 光ファイバケーブルの製造方法。

40